

様式

人間わかくさ高等特別支援学校の活性化・特色化方針

(平成29年度～)

1 学校基本情報

種別	知的障害	学部・ 学科	高等部単独校 普通科と職業学科が併設	生徒数	(普通科)172 (職業学科)170	計 342
ホームページ	http://www.wakakusa-sh.spec.ed.jp/					
アクセス	西武池袋線入間市駅より「三井アクトパーク」行バス 「人事院研修所前」下車徒歩3分					
教育課程等 の特徴	<p>○生徒一人一人の特性を十分に踏まえた、丁寧な指導が実践できる教育課程の編成。</p> <p>・普通科：生徒一人一人の学びを大切にするための3つの教育課程(「生活」・「基礎」・「実践」)</p> <p>・職業学科：社会人として必要な働く意欲・態度・技術等を育成。</p> <p>2つの学科を設置 生産技術科 (食品衛生、農園芸、服飾デザイン) 流通・サービス科(流通、接客サービス、メンテナンス)</p>					
特色ある 学校行事や 部活動	<p>○「生徒一人一人が社会に一步打って出る」をテーマに、「わかくさ版デュアルシステム」(就業体験学習)等、学校外に学びの機会を創る・広げる取組を全校的に推進。</p> <p>○部活動は、運動部・文化部ともに充実しており、実績を残しつつある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度埼玉県特体連陸上競技大会で、「普通科の部」総合優勝。 ・平成30年度埼玉県特体連陸上競技大会で、職業学科が「高等学園の部」総合優勝。 ・音楽部が埼玉県合唱コンクールに特別支援学校として初めて出場し、優良賞受賞。 <p>○普通科・職業学科が一丸となって取り組む体育祭、文化祭「緑明祭」、生徒会活動。</p>					
家庭・地域 との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽部やダンス部の派遣など、近隣特別支援学校との交流に努めている。 ・合同練習など、近隣高等学校との部活動交流。 ・近隣事業所(保育園、市給食センター等)で清掃、草取り、各種作業を実施。 ・「心のバリアフリー」関連事業で近隣小学校と交流、近隣中学の特別支援学級との交流。 					
進路に ついて	<ul style="list-style-type: none"> ・普通科は2・3年生が年1～2回、1～2週間の「産業現場等における実習」を実施。 ・職業学科は1年生で3日程度、2・3年生は年1～2回、1～2週間の「産業現場等における実習」を実施。両学科とも、本人・保護者のニーズを踏まえつつ、それぞれに合った進路を模索。すべての生徒の「自立と社会参加」の実現を目指す。 					

(生徒数：H30.6.1現在)

本校の魅力！

生徒一人一人の特性を十分に踏まえた、丁寧な指導を実践



平成28年4月に開校した、埼玉県で一番新しい知的障害のある生徒のための特別支援学校です。
様々な新しい施設が充実しています。



校舎遠景



体育館



25mプール



メンテナンス室



バスデッキ



茶房わかくさ



ベーカリー茶々

人間わかくさ高等特別支援学校（知的障害：高等部単独校）

目指す生徒像

まず、
生徒一人一人、
今、すでに、
どこが輝いているかを見つめます。

- ア 自分の力や特性を自覚し、さらなる学びに挑戦する生徒
- イ 自治意識を持ち、自分で考え、自分で発信できる生徒
- ウ 学び続け、働き続ける意欲と力を持った生徒
- エ 仲間と協力して学び合うことができる生徒

学校教育目標

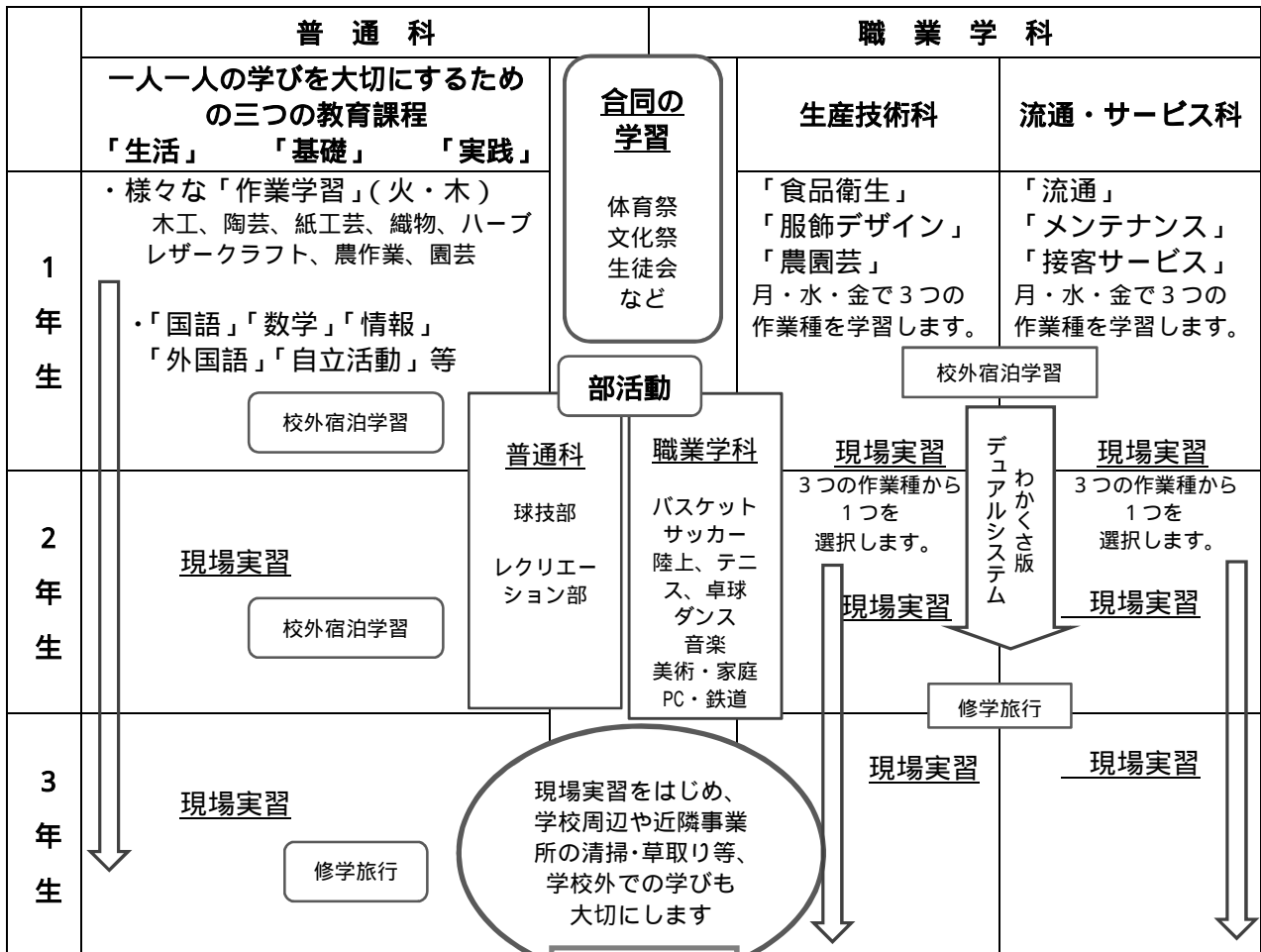
「私たちはもっと輝く。力強く社会へ。」
自らの力と特性を自覚し、生徒同士で高め合い、
地域の中で自分らしく自立と社会参加を実現できる人を育成する。

輝いているところ、
得意なことは、
さらに伸ばします。

苦手なことは、少しでも
うまくいくように工夫します。

目指す学校像

- ・生徒一人一人の「自立と社会参加」を実現する学校
- ・生徒一人一人の特性を十分に踏まえた、丁寧な指導を実践する学校
- ・地域における共生社会づくりの推進拠点となる学校



生徒一人一人の「自立と社会参加」を目指します。